

しようばら

10

2016/October
No.139

美しく輝く 里山共生都市

日本誕生のルーツここにあり



日本神話のルーツ！
比婆山（広島県庄原市）を訪れてみませんか

ようこそ、 比婆山学へ

故、その神遊りましし
伊邪那美神は
出雲国と伯耆国との境の
比婆の山に降りき

—「古事記」—

国を生み、神々を生んだ
女神の鎮まる聖なる山は、
深い謎に包まれてきた。
私たちのふるさと庄原市に、
知られざる「古事記」の聖地が
眠っていた。

それは、日本誕生の女神を祀る
比婆山（御陵）と、
悠久の巨杉の社叢に守られた
通拝所の熊野神社である。

比婆山連峰は自然や歴史、
人々の暮らしや文化に裏打ちされた
稀有な資源にあふれている。
地域の宝を磨き、歴史と文化に学び、
未来への新たな輝きを創す。
温故知新による、

この新しい地域づくりの手法を、
「比婆山学」と命名し、推進しよう。

庄原市長
木山耕二

比婆山連峰
廣石



庄原市は比婆山熊野神社解説本を
発刊しました。「古事記」にある
国生みの女神・伊邪那美命が葬ら
れていると伝わる比婆山御陵。こ
の地から比婆いざなみ街道物語が
はじまります。（関連記事4・5ペ
ージ）

ようこそ、日本神話のふるさと比婆山(中国山地)へ

【目次】
第1章 日本神話のルーツを歩く——比婆山とイザナミの聖地
第2章 神々の国「出雲」から見た中国山地
第3章 熊野神社と伊邪那美命の眠る山——中国山地
第4章 比婆山連峰の自然と歴史——中国山地
第5章 比婆山連峰の文化と未来——中国山地
第6章 比婆山連峰の未来を創る——中国山地

発行：庄原市観光協会
発行所：庄原市観光協会
発行年：2016年10月
発行部数：1,000部
定価：1,000円（税別）



かべ しげあき
可部 成彬さん(西城町)

西城町出身。22歳。庄原実業高等学校卒業後、滋賀県の園芸専門学校で学び、帰郷して家業のキク農家を継いだ。祖父母と父母、姉との6人暮らし。耕地面積はキク約90アール、米約75アール。



選花機を使いキクを重さごとに分けていく



畑にはさまざまな品種のキクが育つ

しょうばら びと

庄原市内の
かがやくひとを
紹介します

vol.16

父を師匠に家を継ぐ

家業への思い
キク出荷のピークを迎えつつある彼岸前、可部成彬さんの家の前にはパケツに入ったキクがずらりと立ち並び、辺りはすがすがしい香りに包まれていました。
キク農家の可部家に生まれ育ち、小さい頃から農業の手伝いをしてきた成彬さんにとって、家を継ぐということは自然なことでした。「父の手伝いをするのが楽しかったんです。将来は家業を継いでキク農家になるというこ

としか考えられませんでした」。庄原実業高等学校に進学し、卒業後は滋賀県にある園芸専門学校で学んだ成彬さん。専門学校は種苗会社が運営していたので、見たことのない新しい品種を見ることができたといいます。
専門学校を卒業してすぐに帰郷した成彬さんは、家業を継ぎ、耕地を増やしてビニールハウスを建てました。露地栽培に加え、時期をずらしてさまざまな種類のキクを栽培するなど、経営の規模を拡大して、父の培った基盤に新たな風を吹き込んでいます。

次世代の担い手へ

経営者になってみて、分からないことだらけだという成彬さん。父にノウハウを学びながら、栽培から選花まで全般に携わっています。
「西城町のキク農家では私が一番若く、同じ年代の経営者はいません。今は全てを吸収する段階で、父や西城町花き生産組合のキク部会の先輩に頼っています。農業というものが分かってきたら意見を出していきたいですね」と成彬さんは話します。
父親の潤さんは「非常に頼もしく思っています。いずれはお嫁さんを」と期待を寄せています。
期待を一身に背負う若きホープ、成彬さん。先輩農家や父からの知識を養分に、西城の地に大きく根を伸ばしていきます。



庄原タグラグビー教室スポーツ少年団

庄原タグラグビー教室スポーツ少年団は、3年前に発足し、現在、庄原、東、永末小学校の男子15人、女子10人、全25人の団員で活動しています。昨年第12回全国小学生タグラグビー選手権大会広島県大会で優勝し、中国ブロック大会に出場しました。

広島県大会で優勝し中国ブロック大会を勝ち抜いて全国大会に出場することを今年の目標に、毎週火曜日と金曜日に庄原市スポーツ広場(雨天時は庄原市総合体育館)で練習をしています。

団員は随時募集しています。1カ月間の無料体験もありますので気軽に体験・見学にお越しください。

【連絡先】
指導者 岸 源己
☎080-5617-5407



まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



planning a dream

活動 学生企画イベントの実現で学生の夢を支援

内容 planning a dream は、学生の皆さんが企画したイベントを実現することで、みんなの力が集まればいろいろなことができるということを知ってもらい、そして学生には夢を持ってほしいとの思いで設立した団体です。

11月23日(水・祝)には、庄原格致高等学校の生徒が企画した「スイーツピクニックイベント」を開催します。上野池外周に給水ポイントならぬ「給スイーツポイント」を設け、庄原スイーツを歩きながら食べられるイベントです。上野総合公園芝生広場をメイン会場に、ステージイベントや出店も予定しています。ぜひご参加ください。詳細は10月中旬の新聞折り込みチラシをご覧ください。

【問い合わせ先】
代表 片岡 朋也 ☎080-5237-7251
Eメール nextgrowth@hotmail.com

市民活動団体登録をしませんか?

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係(☎0824-73-1209)まで。

なごみま☆ ロショット



山脇 陸翔くん(門田町)
H28年2月12日生まれ

父母より：ご飯大好きりくと君。しっかり食べて大きくなってね!

お子さんの写真を載せてみませんか?

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

『日本誕生の女神』完成

庄原市北部は日本神話のルーツ
生涯学習課文化財係 ☎0824・73・1189

故、その神遊りましし

伊邪那美神は

出雲国と伯伎国との境の

比婆の山に葬りき

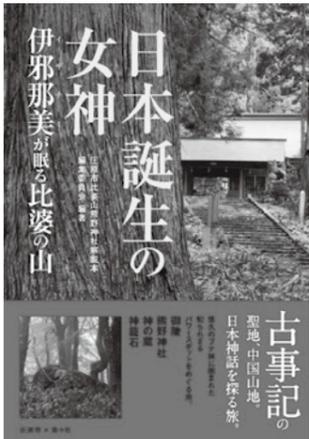
『古事記』



この地から比婆いざなみ街道物語がはじまります

「古事記」にある、日本誕生の女神・伊邪那美命が葬られた地として伝わってきた「御陵」。御陵は、広島・島根・鳥取の三県が隣接する、標高1200メートル前後の山々が連なる比婆山連峰にあります。

知られざる神話や伝説地を巡る山旅の魅力が、日本中、さらには世界中の人々に発信し、この地の素晴らしさを知ってもらいたい。地域に眠る資源を市民の手で再発見し、地域への愛着や誇りを取り戻し、人づくり・地域づくりにつなげたい。こうした願いのもと、御陵と熊野神社をはじめとする比婆山信仰、植生などの自然、歴史的背景などを調査および整理し解説した冊子を作成し、地域資源として活用するため、「第2期庄原いざなみ基本計画」に重点事業として位置づけ、編集を進めてきました。



このたび「日本誕生の女神 伊邪那美が眠る比婆の山」という本が完成し、出版の運びとなりました。木山耕三市長、庄原市比婆山熊野神社解説本編集委員会の金沢成三委員長、伊藤之敏委員長、牧原明人教育長に、この本に込めた思いや今後の展望を聞きました。

教育長 牧原 明人



本を読み比婆山探訪を！

日本誕生の女神が眠る比婆山を訪ねてみませんか。このたび比婆山・熊野神社にスポットをあて、庄原の魅力を再発見し、郷土への愛着と誇りがもてる本を刊行できました。比婆山周辺文化財の資源や価値が、歴史研究家や地元で精通している編集委員の皆さんによって整理され、「比婆山学」を導き出した画期的な本です。この本を読むと、新たな発見と驚きの連続で、歴史の魔力に誘われ不思議な世界に引き込まれます。「よし！比婆山を訪ねてみよう！」「もっと調べてみよう！」と、気持ちが高まってきます。市教育委員会では、郷土の貴重な資料を盛り込んだ本書を、学校や図書館、自治振興センター、さらには全国の書店に置き、市民の皆さんはもちろんのこと全国にも庄原の魅力を発信したいと思っています。また、次代を担う子どもたちにも、本書を通してふるさとの宝に大いに関心と興味を持って活用を働きかけたり、歴史と神話、豊かな自然環境に包まれた同じような環境にある三重県熊野市、島根県安来市・奥出雲町などの人たちと交流や学び合いが始まったことも伝えたりして、今後の活躍に期待しています。

副委員長 伊藤 之敏



比婆山学への期待

現在、自然とのふれあいや景観の美しさ、歴史的遺産、神話・伝説などもたらず価値が改めて見直され、高く評価されています。地域の魅力を発掘・発信する「地域学」の取り組みが進み、全国で40件以上の多彩な事例があります。東北学や熊野学、出雲学などはその代表例でしょう。私たちも、足元にある地域資源を再発見し、地域おこしや地域活性化につなげていくための、地域学としての比婆山学の創出を念頭において編集にあたりました。執筆は、『古事記』研究の第一人者である三浦佑之先生、「出雲学」の提唱者である藤岡大拙先生をはじめ、「みえ熊野学」の三石学先生など第一線で活躍する執筆陣22人にお願ひし、最新の研究成果にもとづく比婆山・熊野神社や神話の魅力を知りやすく解説しました。この本は、比婆山周辺の魅力を理解するための入門書であると同時に、比婆山学の初めての手引書でもあります。自然・歴史・文化の教材やガイドブックとして活用していただき、興味のある章や項目からページをめくり、読み進めていただくと幸いです。

委員長 金沢 成三



■庄原市博物館・資料館運営協議会会長
■比婆科学教育振興会会長

半世紀を超える比婆科学の研究と比婆山学への歩み

比婆山連峰周辺では、半世紀以上にもわたり、自然・歴史・文化への研究が進められてきました。その先導役が比婆科学教育振興会であり、西城町郷土研究会でした。比婆科学教育振興会は、戦後間もない昭和22年(1947)年、旧制格致中学校の科学部に、科学教育の振興を目的に設立されたのが始まりです。57年前、初代会長の広瀬繁登先生も、比婆道後帝釈国定公園指定の契機となった「比婆船通道後帝釈郷土科学資料」に、同会の発足が「郷土の自然科学の総合共同研究を自途とし、理科教育において最も恵まれた身の資料を整理することによって、その分野の伸展に資すると共に、やがては郷土の生産開拓の礎石となることを念願したもの」と記しています。また、西城地域には、比婆山・熊野神社を含め、地域の自然・歴史・文化を総合的に調査研究し地域活性化に役立てている西城町郷土研究会の長い歩みがありました。比婆山学は、こうした市民主体による半世紀を超える地域研究の歴史を背景とし、将来へ向けてこれらを発展的に継承する地域活動として位置づけられるものです。

庄原市長 木山 耕三



ふるさとに眠る聖地をまちづくりに生かす

数年前、和歌山県の熊野三山を訪ねる機会がありました。熊野三山は平安時代以降、国家的な祭祀の場として崇敬された巡礼の地です。また、三重県熊野市の「花の窟」は、「日本書紀」の一書にイザナミノミコトを葬った場所と伝わります。ご当地では、これらの地域資源に学び、まちづくりに生かす「熊野学」の活動に早くから取り組んでおられ、その活動は世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として実を結び、今では世界中から多くの人々が訪れています。一方、私たちのふるさと庄原市にも、知られざる「古事記」の聖地が眠っていました。それは、日本誕生の女神を祀る比婆山(御陵)と、悠久の巨杉の社叢(※)に守られた遥拝所の熊野神社です。比婆山連峰は、自然や歴史、人々の暮らしや文化に裏打ちされた資源にあふれています。これらを生かしたまちづくりへの思いを込めて、この本を作りました。地域の宝を磨き、歴史と文化に学び、未来への新たな産業を興そうではありませんか。“温故知新”による、この新しい地域づくりの手法を「比婆山学」と命名し、推進します。

※社叢：神社の社殿や境内を囲うように密生している林

平成28年度文化財ガイド養成講座を開講しました

比婆山学の展開へ向けて、市教育委員会は本年度、文化財ガイド養成講座を開講しています。「比婆いざなみ街道」の沿線文化財群にスポットを当て、主に「日本誕生の女神」の執筆者を講師に招きました。地域の歴史・文化・自然、そして「古事記」の世界について理解を深め、ガイドとして活動することを目指す26人が受講しています。

第1回(9月11日)は比和自然科学博物館で行い、「比婆山学への誘い」と題し、比婆山周辺の民俗や自然について学びました。第2回(10月1日)は吾妻山で現地研修を行い、歴史と共に移り変わった吾妻山の景観について学びました。

今後開講する講座(文化財ガイド終了証交付なしで一般参加できます)

【第3回】

出雲人が憧れた中国山地と、聖地・比婆山(書籍「日本誕生の女神」出版記念リレー講演会第1弾・比婆いざなみ街道文化財講演会)

講師 NPO法人出雲学研究所

藤岡大拙さん(荒神谷博物館館長)

とき 10月10日(月・祝) 15時30分～17時

ところ ウイル西城

【第4回】(※) 神々を慰める神楽

講師 三村泰臣さん(広島民俗学会会長)・比婆荒神神楽保存会

とき 11月19日(土) 14時～16時

ところ 田森自治振興センター

【第5回】(※) 高天原の神々を訪ねる(現地研修)

講師 比婆山伝説ガイド「ツイハラのかい」

とき 12月7日(水) 13時30分～16時

ところ 西城町内現地見学(バス)

※第4回、第5回に一般参加する場合は、あらかじめお問い合わせください。

問い合わせ

生涯学習課文化財係 ☎0824・73・1189

「日本誕生の女神 伊邪那美が眠る比婆の山」の販売について

【庄原市役所での販売】

▼先着300部

販売価格 1800円

生涯学習課または各支所教育室

【書店での販売】
価格 本体1800円

西城高齢者冬期安心住宅の入居者を募集します！

高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165

降雪などによる冬期の生活に不安を感じる高齢者の方に、買い物や通院などがしやすい所で安心して暮らしていただくため、西城地域に「高齢者冬期安心住宅」を設置しました。入居を希望される方は、次のとおり応募してください。

1 募集する住宅の概要

1号		2号	
住 所	庄原市西城町入江98番地12	住 所	庄原市西城町中野1339番地
間 取 り	DK10畳×1、和室6畳×2、洋室6畳×1	間 取 り	DK8畳×1、和室6畳×2、洋室6畳×1
月額使用料	15,000円	月額使用料	10,000円
【位置図】		【位置図】	
備付備品	エアコン、冷蔵庫、食卓セット、食器棚、電子レンジ、洗濯機、テレビ、家具調コタツ、ベッド、暖房器具ほか		

※電気、水道使用料は実費負担とし、月額使用料とは別にご負担いただきます。

- 2 入居可能期間** 12月1日(木)～平成29年3月31日(金)
- 3 入居人員** 1戸あたり1世帯(1人または夫婦など)
- 4 入居要件**
 - (1) 市内に住所を有する方
 - (2) 65歳以上の方
 - (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員でない方
- 5 応募方法** 使用申請書に必要事項を記入して提出してください。
※申請書は、高齢者福祉課および各支所地域振興室または市民生活室にあります。
また、庄原市のホームページから申請書様式を印刷することができます。
- 6 募集期間** 10月31日(月)まで(必着)
- 7 入居決定の基準** 入居要件を備えた入居希望者が募集人員を上回ったときは、次の優先順位などにより入居者を決定します。
【優先1】募集した住宅の所在地域(西城地域)内に住所を有する方
【優先2】優先1の該当者が複数の場合は、当該住宅から自宅までの距離が遠い方
※【優先2】で優先者が特定できないとき、または【優先1】に該当しない方が複数のときは抽選により決定します。
- 8 施設見学について** 10月16日(日)～21日(金) 10時～16時 ※ただし、16日(日)は15時まで
※希望される方は、事前に日時をご連絡ください。

問い合わせ(申請書提出・施設見学の事前連絡)

西城支所地域振興室(しあわせ館) ☎0824-82-2202 高齢者福祉課 ☎0824-73-1165

▼受入家庭での体験に目を輝かせる子どもたち。



▲入村式で生徒と顔合わせ。すぐに打ち解けられた。



▼受入家庭との別れ。また庄原に来てくださいね！



初めての民泊 体験型修学旅行を受け入れ

商工観光課
にぎわい観光係
☎0824-73-1179

庄原市さとやま体験交流協議会では、9月6日～7日に庄原市で初めての体験型修学旅行の受け入れを行いました。

庄原を訪れたのは、大阪府河内長野市立千代田中学校の3年生231人で、到着後、まず国営備北丘陵公園でカナディアンカヌーやサイクリングなどの集団プログラムを体験。その後、クラスごとに市内6地域の75世帯に分かれて、1泊しました。

受け入れ先では、民泊受入家庭の皆さんの指導で、野菜の収穫やまき割りなどの家業体験や、収穫したばかりの野菜を使った料理体験などを実施。生徒たちは、都市生活では得られない貴重な体験をしました。

生徒たちは「収穫したばかりの野菜はとてもおいしかった」「民泊家庭の皆さんに家族のように接してもらえてとてもうれしかった」と話していました。

協議会では、民泊受入家庭の皆さんからの意見を集約し、今回の体験型修学旅行を振り返り、今後さらなる充実した受け入れにつなげていけるよう取り組みを進めます。

民泊受け入れに興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

問い合わせ
庄原市さとやま体験交流協議会事務局(庄原市観光協会内)
☎0824・75・0173



10月17日(月) ~23日(日)は

行政相談週間

市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

行政相談ってなに？

あなたの毎日の暮らしの中で、国・県・市町村の仕事（行政）に関して「こうしてもらいたい」「どうしたらいいのだろう」と思うことはありませんか？

道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
困りごとがあるけどどこに相談していいかわからない
市役所の手続きがよくわからない

総務省の「行政相談」はこのような意見・要望・苦情を解決し、行政の改善につなげていく活動です。
庄原市では、7人の行政相談委員が相談を受け付けています。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

庄原地域



三吉和宏

みよし・かずひろ

- ① ☎0824-72-4837
- ② 毎月第3木曜日 13時～15時30分
- ③ 庄原市ふれあいセンター ☎0824-72-7120

東城地域



瀧本昌子

たきもと・まさこ

- ① ☎08477-4-0650
- ② 11月17日・1月19日・3月16日 13時30分～15時30分
- ③ 東城支所 ☎08477-2-5121

高野地域



井上清憲

いのうえ・きよのり

- ① ☎0824-86-2732
- ② 1) 10月11日・12月13日 2月14日 13時～15時
- 2) 11月6日 11時～14時
- ③ 1) 高野支所 ☎0824-86-2115
- 2) 上高自治振興センター ☎0824-86-2214

総領地域



秋山義治

あきやま・よしはる

- ① ☎0824-88-2217
- ② 毎月第2水曜日 9時～11時
- ③ 総領保健福祉センター ☎0824-88-3063

西城地域



作田ユリコ

さくだ・ゆりこ

- ① ☎0824-82-3048
- ② 10月20日・12月16日・2月16日 13時30分～15時30分
- ③ 西城支所 ☎0824-82-2124

口和地域



上岡 稔

うえおか・みのる

- ① ☎0824-87-2868
- ② 10月28日・12月16日・2月24日 13時30分～15時30分
- ③ 口和保健福祉センター ☎0824-89-2320

比和地域



若林隆志

わかばやし・たかし

- ① ☎0824-85-2698
- ② 10月20日・12月1日・2月16日 13時30分～15時30分
- ③ 比和自治振興センター ☎0824-85-2600

総務省では、いつでも行政相談を受け付けています

中国四国管区行政評価局（広島市中区上八丁堀6-30 ☎0570-090110〔行政苦情110番〕（※））にご相談ください。
※PHSや一部IP電話などでは電話が繋がらないことがあります。その場合は☎082-222-1100へおかけください。
※総務省が実施している相談の電話は、相談内容の正確な把握のため録音されています。

私たち行政相談委員がご相談をお受けします！

お墓をつくるためには

市民生活課市民生活係 ☎0824・73・1154

お墓（墓地）をつくるには、市へ申請が必要です。

墓地は、先祖を供養するための大事な施設です。そのため、墓地は長期にわたって、清掃や草刈りをするなど、しっかり管理していく必要があります。しかし、墓地が草に囲まれてしまっている、墓参りする者がいなくなり無縁墓になってしまうなど、管理が不十分になると、墓地周辺の住環境が悪化してしまいます。
住み良い環境を維持しつつ、墓地を長期にわたって管理していただくため、墓地をつくる時には、市の許可を受ける必要があります。
大切なお墓のために正しく手続きをしましょう。



墓地をつくるために大切なこと



- 1 墓地は自分の所有の土地にしかなることができません。**
▼墓地は長期にわたってその土地に残ることになります。
▼自分の責任がある所有土地で、墓地の管理をお願いします。
- 2 墓地の周囲（100メートル以内）の方に墓地をつくることを知らせる必要があります。**
▼墓地は周囲の環境に配慮しながらつくります。
▼周囲の方の理解を得ながら墓地の場所を決めていきます。
- 3 既存の墓地から遺骨を移動して置く場合には、改葬手続きが必要です。**
▼焼骨しか改葬することができません。
▼先祖の墓地を勝手に移動されたといったトラブルを避けるため、事前に親族間でしっかり話し合しましょう。
※主なものを記載していますが、そのほかにも注意事項があります。詳しくはお問い合わせください。

消費生活Q&A

市民生活課市民生活係 ☎0824・73・1154

問題の前に…

「訪問購入」ってどんなこと？

◆事業者が自宅などを訪れ、貴金属などの物品を買い取ることです。

◆悪質なものは、「押し売り」の逆で「押し買い」とも言えます。

◆「訪問購入」は、特定商取引法という法律で取引ルールが定められています。

次の「訪問購入」について、正しいものはどれ？

- ① 突然訪問して勧誘しても、規制がないので問題ない。
- ② 買い取り業者になるのに許可は不要で、だれでもできる。
- ③ 書籍、DVD、ゲームソフト類の買取りは、規制の対象外である。
- ④ 物品を引き渡した後はクーリング・オフができない。



正解は ③ です！

解説

特定商取引法では、消費者からの要請がない突然の訪問購入は禁止されています（①→不正解）。

買い取り業者は古物商許可や、営業所以外の場面で買い取りをする場合は届出が必要です（②→不正解）。

物品の引き渡し後であっても、法定書面を受け取った日から8日以内であればクーリング・オフができます（④→不正解）。また、その期間内であれば、物品の引き渡しを拒むこともできます。

ただし、自動車（2輪のものを除く）、家具、家電（携行が容易なものは除く）、書籍、CDやDVD、ゲームソフト類、有価証券などの買い取りは規制をすることができません（③→正解）。

●前回のQ&A（7月号）について

「電話で、料金が安くなると勧誘されてプロバイダを変更した場合、契約の取り消しはできない」と説明しましたが、法律の改正により、条件によっては契約の取り消しができるようになります。詳しくはお問い合わせください。

買い物や契約、クーリング・オフに関する相談は庄原市消費生活センターへ！

☎0824・73・1228
平日9時～16時（12時～13時は除く）受付



ご存知ですか？ 認知症サポーター

高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165

認知症は脳や体の病気が原因で、物事を記憶したり判断したりする機能が低下する、誰にでも起こりうる病気です。85歳以上では4人に1人にその症状があるとされています。認知症の人が記憶障害や認知障害から不安に陥り、その結果周りの人との関係が損なわれることもしばしば見られます。その結果、家族が疲

れ切り、共倒れになってしまうことも少なくありません。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことは可能です。
市は、認知症キャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座を開催し「認知症サポーター」を養成しています。



Q 認知症キャラバン・メイトとは？

A 認知症に対する正しい知識を広める役目を持っています。認知症サポーター養成講座を開き、認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています。介護保険施設や社会福祉協議会、市役所の職員など、現在156人が認知症キャラバン・メイトとして活動しています。

Q 認知症サポーターとは？どんなことをするの？

A なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る心援者です。
自分自身の問題と認識し、友人や家族に、学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。

Q どんな人が認知症サポーターになっているの？

A 小・中・高校生や金融機関・商業施設の職員、民生委員、高齢者サロンの参加者などの地域住民の方です。平成28年8月末時点で延べ7478人が講座を受講しています。

Q 認知症サポーターになるためには？

A 「認知症サポーター養成講座」の受講が必要です。学校、職場、地域の集まりに認知症キャラバン・メイトが出向きます。受講後は「認知症の人を支援します」という意思を示す目印のオレンジリングが交付されます。



オレンジリング

Q 認知症サポーター養成講座の内容は？

A 認知症のメカニズム、認知症の人や家族の気持ち、認知症の人への接し方、グループワークなどを通じて学びます。



- <養成講座の例>
- ①講義(認知症とは？・メカニズム)
 - ②寸劇をみて対応を考える
 - ③認知症の人や家族の気持ちを学ぶ
 - ④相談機関の紹介
 - ⑤オレンジリング交付

Q 認知症サポーター養成講座を開催したい場合は？

A 出前トークの一つとして受け付けをしています。

◆ 出前トークの申し込み
行政管理課広報統計係
☎0824・73・1159

または各支所総務室
◆ そのほかの問い合わせ
高齢者福祉課高齢者福祉係
☎0824・73・1165

浄化槽は きちんと使って きれいな水に ～10月は浄化槽月間です～

浄化槽の適正な維持管理を

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによりきれいにし、川や海に放流されています。そのため、適正な維持管理が行われていないと、悪臭の発生や環境汚染の原因となります。浄化槽の正常な機能を維持し、きれいな水環境を守るために、浄化槽管理者は、保守点検(メンテナンス)、清掃、法定検査を行うよう法律で義務付けられています。

③ 法定検査

浄化槽の使用開始から3～8カ月の間に1回、その後は毎年1回、広島県が指定した検査機関による法定検査を受けなければなりません。
法定検査では、外観検査、水質検査、書類検査を行い、機能が正常に維持されているかを確認します。浄化槽がきちんと機能しているかを確認するためにも、必ず法定検査を受けましょう。



① 保守点検
浄化槽の点検、調整や修理、消毒剤の補充を行います。

② 清掃
浄化槽内に溜まった汚泥などの引き抜きや調整、機器類の洗浄を行います。

※管理者の変更や浄化槽の廃止などがあった場合は、速やかに下水道課または各支所産業建設室・地域振興室に届け出てください。

問い合わせ 下水道課管理係
☎0824・73・1175

安心・安全な毎日のために

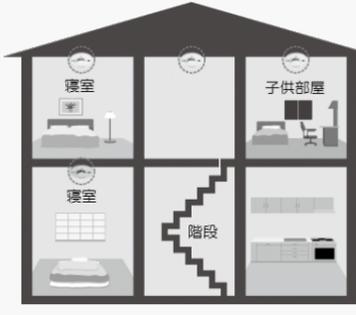
「住宅用火災警報器」の交換時期ではありませんか？

住宅用火災警報器の設置が平成18年6月に義務化されて10年が経過しました。

住宅用火災警報器は、電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。おおむね10年を目安に、新しい住宅用火災警報器に交換しましょう。また、まだ設置していない家庭では早期の設置をお願いします。

設置場所を再確認しましょう

住宅用火災警報器は、就寝中の逃げ遅れを防ぐために、寝室への設置が義務付けられています。また、寝室が2階にある場合には、階段にも設置が必要です。自宅の設置場所を再確認しましょう。



定期的に点検しましょう

住宅用火災警報器が正常に作動するためには、維持管理が大切です。

「半年に1回」を目安に作動確認をしましょう。また、本体にほこりなどが付いて汚れてしまうと、火災を感知しにくくなったり、誤作動を起こしたりすることがあります。乾いた布で拭き取るなど、定期的に掃除をしましょう。

作動確認の方法

ボタンを押す、またはひもを引いて作動を確認します。



チャイルドシート
購入助成金を
利用しよう



市は、子育て家庭への支援のため、チャイルドシートまたはジュニアシートへの購入者に対して助成をしています。ぜひご利用ください。

【助成対象者】
6歳未満の乳幼児と生計を同じくするチャイルドシートなどを購入した保護者※1人の乳幼児に対して1回まで

【助成額】
購入額の3分の1（最高5千円まで）※100円未満の額は切り捨て

【申請に必要なもの】
これらを下記申し込み・問い合わせ先までご持参ください。

- ① 印鑑
- ② チャイルドシートなどを購入した際の領収書
- ③ メーカー名、商品名が分かるもの
- ④ 申請者名義の金融機関名と口座番号がわかるもの

※そのほか必要な書類を求められることがあります。

申し込み・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係
☎ 0824・73・0051

西城支所地域振興室保健福祉係
☎ 0824・82・2202

東城支所市民生活室保健福祉係
☎ 08477・2・5131

口和支所地域振興室市民生活係
☎ 0824・87・2112

高野支所地域振興室市民生活係
☎ 0824・86・2115

比和支所地域振興室市民生活係
☎ 0824・85・3001

総領支所地域振興室市民生活係
☎ 0824・88・3063



保健医療課 保健師

新田 千明

庄原市の国保加入者の1人当たりの医療費（年額）は県の平均を上回っています。そして、もう少し細かく見てみると、その中でも糖尿病が1番高額になっていることが分かります。成人の約3人に1人が糖尿病もしくは糖尿病予備軍といわれており、誰もがかかり得る病気で、医療費も多くかかります。

総医療費(入院+外来)に占める最小分類別疾病順位(平成27年度)

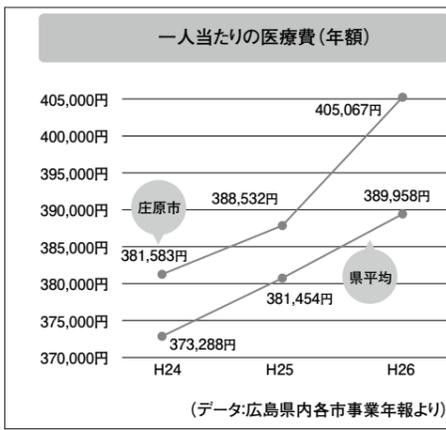
順位	疾病	割合
1位	糖尿病	6.8%
1位	統合失調症	6.8%
3位	高血圧症	5.3%
4位	関節疾患	4.7%
5位	慢性腎不全(透析有)	4.3%
6位	C型肝炎	3.4%
6位	脂質異常症	3.4%
8位	うつ病	2.7%
9位	肺がん	2.3%
10位	大腸がん	2.2%

健康広場

糖尿病を考える

11月14日は「世界糖尿病デー」です。

庄原市では、11月12日(土)に庄原赤十字病院で「ブルーライトアップイベント2016」を開催します。ぜひお越しください。



毎日の生活習慣で血管を守ろう!

日本人の糖尿病の9割以上は、肥満や生活習慣と関わりが深いタイプの糖尿病だと言われています。

つまり、糖尿病は生活習慣を見直すことで予防できる病気で、それ以上悪化することを防いだり、症状を軽くしたりすることも可能です。

糖尿病は血管の病気

私たちが食事をとると、消化吸収されたブドウ糖が血液中に取り込まれます。このブドウ糖は本来人間のエネルギー源となつて、全身の筋肉や臓器に使われています。血液中のブドウ糖の濃度を血糖値と言いますが、糖尿病とは、ブドウ糖のコントロールをしているインスリンというホルモンが不足したり、十分に作用することができずに、血糖値の高い状態が慢性的に続く病気です。血糖値が高い状態が続くと、血管に負担がかかります。血管は全身を巡っているため、血管に負担がかかるということは全身のあらゆるところに影響を及ぼします。

見たことありますか?

市は、糖尿病予防キャラクター「腹ハッチー」を使ったポスターやチラシを市内で配布し、カラダにも家計にもやさしい腹八分術を紹介しています。食事を腹八分目までにし、食べ過ぎを防ぐことで肥満が予防できると、身体も健康的になり、医療費の節約につながります。また、食事を作り過ぎないことで食費が節約でき、一石二鳥にも三鳥にもなります。ぜひお試しください。

- 生活習慣は毎日の積み重ねです。家族みんなで健康的な生活習慣をはじめませんか。
- ① 年に一度は健康診断
 - ② 禁煙
 - ③ 適度に運動
 - ④ ストレス解消
 - ⑤ バランスよく食べる
 - ⑥ 食品表示を良く見る
 - ⑦ 節酒
 - ⑧ 減塩・低脂肪・食物繊維たっぷり
 - ⑨ 適正体重の維持
 - ⑩ 決まった時間に食べる
- 身体を健康的な状態で維持する生活習慣のポイント

母子保健 だより

先天性股関節脱臼って何?!

保健医療課健康推進係 ☎ 0824・73・1255
文：庄原市立西城市民病院理学療法士 海渡聡子

先天性股関節脱臼とは、乳児期に発症する、股関節が外れる・または外れやすい(ずれた)状態を言います。

女児、向き癖がある、逆子(骨盤位)で生まれている、だっこをするのにスリングで横抱きばかりしている、生まれてすぐから脚を伸ばして寝ているなどの条件が、この疾患の発症率を高めやすいと言われています。

症状

- ・股関節の開きが硬い(開排制限)
- ・左右の太ももの内側のしわの数が異なる
- ・仰向けで両ひざを曲げた時に左右の膝の高さが異なる
- ・股関節を広げた時にクリツとした感じで関節音や違和感がある



【図1】生後4カ月までのスリングで横抱きは危険



【図2】正面から抱く時は脚がM字になるように

予防するために

▼赤ちゃんがおむつで寝ている時は、両ひざと両股関節を曲げてM字型に開脚します。無理に股関節を閉じたり、ひざを伸ばしたりしないでください。スリングでの横抱きは、赤ちゃんの足を布で押さえつけてしまいがちです【図1】。生後4カ月くらいまではあまり使用しないほうが良いでしょう。

▼赤ちゃんの首がすわったなら、正面抱き(コアラ抱っこ)をしましょう【図2】。赤ちゃんを正面から抱く時は、両ひざと股関節が曲がったM字型開脚でお母さん(お父さん)の胸にしがみつく形にしましょう。

▼向き癖がある場合は、向き癖の反対方向に顔が向くよう反対側から話しかけたり、あおむけで向き癖方向と反対側の脚を外側に開くようにしてみました。することが良いでしょう。

運動発達について気になることがあれば、市役所保健医療課または医療機関へご相談ください。市では奇数月第4木曜日の午後理学療法士が相談に応じています。予約が必要ですので、保健医療課健康推進係までお問い合わせください。

参考：日本小児整形科学会 先天性股関節脱臼予防パンフレット

いちばんづくり課 地域おこし協力隊員が庄原市をPR 第2回全国ふるさと甲子園に出席

「他地域のPRの仕方や売り場作りなどが大変参考になった。今回の経験を市の活性化につなげていきたい」と話していた。

「他地域のPRの仕方や売り場作りなどが大変参考になった。今回の経験を市の活性化につなげていきたい」と話していた。



来場者に庄原産品をPR

いちばんづくり課 地域を変えていく新しい力に期待！ 2人の地域おこし協力隊員を委嘱

市は9月1日付けで、新たな庄原市地域おこし協力隊員に白井拓哉さん（神奈川県海老名市）、佐々木宏知さん（広島県安芸郡府中町）を任命しました。

辞令を受けた白井さんは「いちばんづくり課に配属され、比婆いざなみ街道物語の推進に取り組みます。また、佐々木さんは東城支所産業建設室に配属され、農産物や加工品など地元産品の現状を分析するための市場調査などを行います。」

地域おこし協力隊は、都市部に住む方が一定期間地方に移り住み、地域おこし活動を行いながらその地域への定住を目指す国の制度です。活動期間は平成28年度末まで（最長で平成31年度末日まで更新）で、それぞれの活動に従事しながら、地域の活性化に取り組んでいきます。

白山耕三市長は2人に委嘱状を手渡し、「早く地域に溶け込んで、新たな視点と、これまで培ってきた知識や経験を發揮し、ミッションに取り組みしてほしい」と激励し、大きな期待を寄せました。

両隊員はこれから地域に向いて活動します。慣れない地域での活動となりまので、地域のみなさんのご支援をお願いします。



白山耕三市長から任用を受ける白井さん(中)と佐々木さん(右)

商工観光課 東城町で働こう！ 庄原市合同就職面接会 in 東城



熱心に面接を受ける参加者

8月20日、庄原市役所東城支所で三次公共職業安定所庄原出張所（ハローワーク庄原）と庄原市が「庄原市合同就職面接会 in 東城」を開催しました。

庄原市の人手不足解消につなげようと、平成19年以来9年ぶりに東城町で面接会を企画し、東城町で求人を行う企業など11社と、東城町で働きたい求職者約14人が参加しました。

面接会では、参加者が各企業のブースを巡りながら、求人企業の担当者から、熱心に企業説明を受けました。

市では、この面接会を今後も継続して行き、市内の就職促進や定住者の増大につなげていきたいと考えています。

いちばんづくり課 出会いイベントで21カップル誕生 しょうばら縁結び事業



パーティー会場の様子/8.28



比婆牛パーベキューの様子/9.11

しょうばら縁結び事業で初となるイベント「しょうばら花火大会で縁結び」を8月28日、庄原グラウンドホテルなどで開催し、1000人を超える申し込みの中から抽選で選ばれた、20代〜40代の男女各20人、計40人が参加しました。

最初に、庄原グラウンドホテルを会場にしたパーティーでは、全員が浴衣に着替え、わくわく未来企画代表の宇佐うさこさん進行のもと立食形式でスタート。DJの音楽に合わせた細やかな演出で参加者を盛り上げました。

その後、参加者は上野池そばの湖畔亭へ移動し、上野池を眼下に望みながらミニゲームやフリータイムを楽しみました。午後7時30分には待望の花火がスタートし、最高の雰囲気の中、次々と打ち上がる光と音を満喫。このイベントを通じて6組のカップルが誕生しました。

また、9月11日には広島県とのコラボレーションイベント「このわ×しょうばら縁結び in 国営備北丘陵公園」を開催し、男性54人と女性34人、合わせて88人が参加しました。

公園内にある湖畔レストハウスをメイン会場に、比婆牛のパーベキューや庄原市内のスイーツを集めた大試食会など、庄原の魅力もPRしながら出会いを演出。庄原市ふるさと大使の西田篤史さんとローカルタレントの松本裕見子さんが、おせっかい役として盛り上げました。最終マッチングでは当初の予想を上回る15組が成立し、会場が沸きました。

しょうばら縁結び事業は、今後もし出会いの場を提供し、男女の縁を結ぶ支援をしていきます。

教育指導課 世界人「林英哲」さんに学ぶ 東城小学校4年生 総合的な学習の時間



林さんが児童に見本を見せる

9月14日・15日、東城町出身で世界的な和太鼓奏者の林英哲さんにより、東城小学校4年生の児童33人に対して和太鼓の指導が行われました。

東城小学校では、毎年4年生が「総合的な学習の時間」で和太鼓の学習・演奏などに取り組みんでいます。本年度、児童は「なぜ東城小学校で毎年和太鼓に取り組んでいるのか」という疑問を持ち、調べていくうちに、東城小学校の卒業生でもある林さんが17年前に和太鼓の魅力を教えるに来てくれたことがきっかけであることを知りました。さらに詳しく調べていくうちに、林さんの生き方や和太鼓に対する熱い思いに触れ、尊敬の念を持つようになりました。その児童の思いを知った「林英哲ふるさと友の会」の尽力により、林さん



隊形を変え児童の様子を見ながら指導

の訪問・指導が実現しました。児童は、林さんが阪神大震災の復興イベントの時に作曲した「千の海響」という曲の指導を受けました。放課後練習にも全員が参加し、児童は貴重な経験をしました。今後も林さんから継続的に指導を受け、和太鼓を通して大切な事を学んでいきます。



小さな起業が地域を救う

庄原スモールビジネス講座・9/13

No.6

西城自治振興区が主催する、庄原スモールビジネス講座「小さな起業が地域を救う！」が、西城自治振興センターで開催されました。これは、日常的に「まち」を活性化させる仕組みを、全4回のリレー講座で考えていくものです。

第1回は、「カフェを起業する～人と人をつなぐカフェ。憧れのカフェ開業のノウハウを知ろう！～」と題し、東本町「ひだまりカフェ」オーナーの木村^{とし}さんが講演した後、徳岡真紀さんをファシリテーター（議事進行役）に迎え「自分を振り返る」をテーマにワークショップを行いました。当日は、約30人が参加し熱心に耳を傾けていました。



▲参加者は開業のノウハウを学んだ

伝統芸能の魅力を披露

比婆荒神神楽広島公演・8/13

No.8

昨年比婆荒神神楽保存会が広島文化賞を受賞したことを記念し、国指定無形民俗文化財「比婆荒神神楽」の公演が広島県民文化センターで行われました。この公演には、次代を担う若い世代の子ども神楽塾と女組も出演しました。

最初に登場した女組は「神舞」と「神迎え」という厳かで優美な儀式舞を披露。続く子ども神楽塾は「曲舞」「指紙」の儀式舞と「荒神の能」の能舞を演じました。保存会からは「猿田彦の舞」と「国譲りの能」が披露され、特に長刀を高速で回転させる「長刀猿田」では、その妙技に会場が大いに沸き、観客は古式をとどめた伝統ある神楽の魅力を堪能していました。



▲比婆荒神神楽「国譲りの能」

収穫の喜びを味わう

総領保育所園児が稲刈り体験・9/12

No.5

総領保育所の園児9人が、総領町下領家の山根喜久恵さんの田んぼで、地域の人と一緒に植えた稲の刈り取り体験を行いました。この取り組みは、米作りを通して地域の人との交流を図り、農業への理解を深め収穫の喜びを知ることを目的にしています。園児たちは、5月の田植えから収穫までの間、水田に生息する生き物を観察しながら、稲の成長を楽しみにしてきました。

稲刈り体験では、地域の人に鎌の使い方や稲の持ち方などを習いながら、たわわに実った稲を刈り取っていききました。園児たちは「上手に刈れたよ」「お米を食べるのが楽しみ」と話していました。収穫した米は、自分たちでおにぎりにして味わう予定です。



▲鎌を使って稲を刈り取った

日ごろから災害に備えて

1泊2日の避難所体験ツアー・9/13～14

No.7

高野保健福祉センターで「避難所体験ツアー」が開催されました。これは避難行動要支援者が災害時に速やかに避難できるよう、避難所への移動・宿泊を体験するツアーで、高野地区民生委員児童委員連絡協議会、庄原市社協などの主催により、高野町で初めて実施されました。

当日は高齢者や民生委員など19人の参加があり、庄原消防署高野出張所の消防士永戸^{ひさひさ}久尊さんを招き、備えの大切さや災害時の行動について学習しました。

高野地区民生委員児童委員連絡協議会草谷末廣会長は「体験を通して避難の大切さを理解してもらえたと思う。今回の取り組みを通じ、地域の防災に対する意識が高まることを期待している」と話していました。



▲災害時の備えなどについて学習する参加者

子ども時代の俳句を灯籠に

灯籠とヒゴタイのコラボレーション・8/20～

No.2

比和町内で、俳句を記した灯籠が飾られました。この俳句は、比和町出身の新成人たちが小学6年生の時にしたためたもので、地域への愛着や想いが込められています。これまで成長を見守ってきた地域の人などに見てもらおうと、NPO法人比和まちミュージアムが企画しました。中には改めて俳句を作った新成人もおり、当時の俳句を記した灯籠と並べて飾られました。

地元の人は、「今でも変わらない地元への思いが感じられる素敵な俳句だ」と話していました。

灯籠は、より多くの人に見てもらえるよう、町内に咲き誇る希少な盆花、ヒゴタイの近くにも飾られ、ヒゴタイを見に市外から訪れた人も目を留めていました。



▲咲き誇るヒゴタイと灯籠

子どもたちの未来のために

庄原ロータリークラブ奉仕プロジェクト・9/15

No.4

庄原ロータリークラブは、ロータリー財団100周年記念プロジェクトの一環で、田川子育て支援施設の園庭の環境整備と縄ばしご型の遊具・ラダーウォールの贈呈をしました。ラダーウォールは、子どもたちがつかまったりして遊ぶうちに、感覚に刺激を与えて発達を促すのに役立つといわれています。

園庭の環境整備では、施設を運営する一般社団法人里山こども未来会議のメンバーも加わり、高所作業車での樹木の剪定など、総勢約30人で行いました。

ラダーウォールの贈呈式で、同法人の久保照子代表理事は「全ての子どもたちに光を当てる事業を共に果たしていこうという勇気もらった」と感謝を述べました。



▲樹木の剪定など環境整備の様子

初体験のラジオ作り

親子ふれあい電波教室・8/28

No.1

親子ふれあい電波教室が口和郷土資料館で開催されました。ラジオや電波の仕組みについて学習し、親子でラジオを作成しました。

小・中学生とその保護者の計約40人が参加し、電波についてのDVDを見た後、簡単なラジオを作成しました。参加者の皆さんは、ラジオ作りが初体験で、設計図を見ながら講師や隣の人などに聞き作成していましたが、ラジオの音が出ず、「どうしたら音が出るのか」と言いながら苦勞して作成していました。

口和郷土資料館の安部^{あべ}博良館長は「今後も体験教室を開催し、皆さんに機械や音響などの仕組みを知ってもらいたい」と話していました。



▲夢中でラジオを作る参加者

ふるさとで凱旋落語会

真打ち昇進記念林家ひろ木ふるさと落語会・8/21

No.3

東城自治振興センターで、「林家ひろ木ふるさと落語会」が開催されました。林家ひろ木さんは東城町内堀出身の落語家で、来年3月21日に真打ちに昇進します。

この落語会は今回で4回目となり、弟弟子の林家木りんさんと2人の講演で、昼の部と夜の部合わせて約300人が来場しました。落語会では「林家ひろ木ふるさと落語会実行委員会」が準備したサイン入り手拭いと紅白餅が配られたほか、真打ち昇進時に必要な幟や幕の資金のため、たる募金も実施されました。

林家ひろ木さんは恩師や地元の人の前で緊張しているようでした。林家木りんさんは「こんなに地元が応援してくれているのを見たことがない。本当にうらやましい」と話していました。



▲落語と津軽三味線で場を盛り上げた林家ひろ木さん

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を

あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 11月17日(休)10時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部子ども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 11月10日(休)10時~16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 11月1日(火)・15日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城 11月2日(水)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	総領 11月9日(休)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 11月17日(休)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 11月17日(休)13時30分~15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	口和 10月28日(金)13時30分~15時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野 11月6日(日)11時~14時	上高自治振興センター (高野町文化祭会場)		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	総領 11月9日(休)9時~11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 10月28日(金)13時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	東城 11月11日(金)13時~16時	東城支所		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 11月1日(火)・15日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月25日(火)13時30分~15時	東城自治振興センター	相談・情報交換 参加費100円	東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
障害者相談員 定期相談会	庄原 11月14日(月)13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	知的	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	高野 11月9日(水)9時30分~12時	高野保健福祉センター	身体・知的	
身体障害者 補装具判定会	【肢体】11月29日(火)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255				
事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	11月7日(月)9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	11月8日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)
パパママひろば (妊婦教室)	11月12日(土)9時30分~12時	庄原保健福祉センター	母子手帳	申し込み必要
離乳食教室	11月15日(火)10時~11時30分	庄原保健福祉センター	エプロン・三角巾 筆記用具	申し込み必要

催し

第50回庄原市西城町美展

絵画・書・工芸・写真・生け花などの美術展覧会。保小・中・高校生の児童・生徒の作品も展示します。こじしは50周年記念展示として、故池本旭氏・故大津英輔氏・故平井清巖氏・五島敏正氏・高田正樹氏・守長雄喜氏・吉野誠氏の作品展示も行います。

10月15日(土)~17日(月)
9時~18時
※10月15日オープニングセレモニー9時30分開始
※10月17日は12時まで

ところ
西城自治振興センター
西城自治振興センター
☎0824・82・2175

絵本原画展 & リレートーク

63人の絵本作家による「絵本原画展」と、2人の絵本作家による「リレートーク」を開催します。心に響くメッセージの数々をぜひご覧ください。

「戦争なんか大きらい! 絵描きたちのメッセージ展」

とき
10月15日(土)~21日(金)
9時~17時

ところ
東城自治振興センター

とき
10月25日(火)~31日(月)
9時~16時

ところ
●絵本作家の浜田桂子さん・ひろかわさえこさんによるリレートーク「平和だいきき、絵本だいきき!!」画家たちのリレートーク」

とき
10月17日(月) 14時~15時

ところ
庄原市立小奴可小学校

問い合わせ 東城教育室
☎08477・2・5111

時悠館秋の特別展

古森旭 絵画展
イタリアの古都の街角を柔らかな筆致で描いた作品20点を展示します。

とき
10月16日(日)~11月27日(日)
9時~17時

ところ 時悠館

入館料 高校生以上400円

問い合わせ 時悠館

☎08477・6・0161

第29回しよばら菊花展

しよばら菊花友会会員および市内小学校児童が丹精込めて育てた大菊や小菊盆栽などの作品が、一堂に展示されます。

とき 11月1日(火)~14日(月)

ところ かんぼの郷庄原

問い合わせ 生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188

東城まちなみぶらり散歩ギャラリー

城下町の風情を色濃く残す東城町のまちなみ約600メートルが、期間限定で丸ごとギャラリーになります。商店や民家には各家に伝わるお宝や絵画、手芸品などが並び、まかどには茶屋が開かれます。のんびり、ゆっくり秋のひとときをお楽しみください。

とき
10月29日(土)~11月5日(土)
10時~16時

ところ 街道東城路
(東城町市街地)

問い合わせ

お通り

江戸時代に地域の祈とうと五穀豊穡を願い、町内をご神体(みこし)が巡り歩いたことが始まりとされる伝統行事です。大名、武者、華童からなる行列に山茶花の華をあしらった「母衣」が加わり、勇壮かつ華やかな行列がまちなみを行進する時代絵巻です。

とき
11月3日(木・祝) 12時~

ところ 東城町市街地

問い合わせ 東城町商工会内
☎08477・2・0525

第24回比和やまびこ祭

比和牛供養田植などのアトラクションのほか、各種バザーや特産品が勢ぞろいします。「からだいきいき健康まつり」「ツーリングドライブ」など、広島百山「福田頭」も同時開催されます。山々を見ながら楽しいひとときをお過ごしください。

問い合わせ

東城まちなみ交流施設えびす
☎08477・3・0788

庄原市比和総合運動公園

比和やまびこ祭実行委員会事務局(比和支所地域振興室産業建設係)
☎0824・85・3003

いのち輝く 比和人権講演会

とき 11月11日(金)
19時~20時30分

ところ 比和自治振興センター

講師 佐久間レイさん(声優・歌手・劇作家)

演題 「絆の大切さ」



講師プロフィール

東京都出身。「それいけ! アンパンマン」のバタコ役、H.K.きょうの料理ピギナーズ」のハツ江おばあちゃんなどで知られる声優です。絵本

比婆いざなみ街道沿線イベント限定スタンプラリー

比婆いざなみ街道沿線で行われるイベントをつなぐスタンプラリーを開催します。2カ所以上のイベント会場でスタンプを集めて応募いただくと、抽選で比婆牛ステーキセットなどのおいしい“庄原の特産品”をプレゼントします。

【対象イベント】

①イザナミ茶屋リニューアルオープンイベント

とき 10月10日(月・祝) 10時~14時

ところ 熊野農産物加工施設(イザナミ茶屋)

②道の駅たかの新米フェア

とき 10月15日(土) 10時~14時

ところ 道の駅たかの

③第34回ふれあい東城まつり

とき 10月16日(日) 9時~15時

ところ 東城小学校グラウンド

④第24回比和やまびこ祭

とき 10月23日(日) 9時~15時

ところ 比和総合運動公園

問い合わせ

いちばんづくり課いちばんづくり係

☎0824-73-1278



す。悩みや困りごとを出し合... 安心して就労・生活する... 手立てを考えましょう。気軽にご参加ください。

方とその家族・支援者... お茶代 100円... 申し込み方法... 申し込み・問い合わせ

や物語を一人語りで演じ、歌... 時間を創り出す講演会は、世... 代を超えて大好評です。

県立広島大学... 「ストレスの多面的研究... ストレスを科学する」をテ...

庄原市民会館... 小学生による名文暗唱(高... 小学生による書評合戦(ビ...

県立広島大学... 募集定員 80人(受講無料)... 申し込み・問い合わせ

第13回中国ろうきん杯... 学童軟式野球選手権大会... 優勝 東城ファイターズ

第40回全国高等学校... 総合文化祭... 弁論部門 7位

全国大会... 第35回全日本女子学生剣道... 優勝大会

まちゼミ 得する街のゼミナール(まちゼミ)開催のお知らせ

お店の人がプロの技や知識などを直接教えます！... <まちゼミとは？> “まちゼミ”は、「得する街のゼミナール」の略で、全国200カ所以上の地域で実施されています。

開催期間 11月1日(火)~30日(水)... 申し込み方法... 問い合わせ 庄原商工会議所 ☎0824-72-2121

第27回 県立広島大学... 庄原キャンパス白楊祭... ことしの白楊祭は、地域の...

減塩商品の紹介や試食会、減... 塩レシピーの配布を行います... 移動動物園

その他... ペレットストーブ等購入... 促進補助金のご利用を

グランプリ・コンサート2016



とき 11月4日(金)
18時30分開演(18時開場)
ところ 庄原市民会館
入場料 一般1,500円(当日1,800円)
全席自由
※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。
※小中高校生は無料(整理券が必要です)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
前売り券販売所
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館しょうばらゆめさくら、ウィル西城、東城自治振興センター
問い合わせ
庄原市民会館 ☎0824-72-4242
生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188

恒例となったグランプリ・コンサート。毎年、大阪室内楽コンクール&フェスタで優勝したグループを招いているコンサートで、今年は、フェスタメニューイン金賞を受賞した「ザ・スリー・エックス(ダス・クライネ・ヴィーン・トリオ)」を招いて開催します。

ダス・クライネ・ヴィーン・トリオは12年間共演を続けており、バッハ、モーツァルト、ベートーベンといった古典派作品からロマン派、さらにはジャズ、ポップスまで幅広く演奏しています。ヨーロッパ各地での公演を成功させ、2011年にはウィーン楽友協会デビュー。バイオリンとピアノの若手トリオの演奏をどうぞお楽しみください。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

第17回 庄原こどもミュージカル

子どもたち自らが舞台を作り出すことを通して、年齢の違う人との関係作りや日常生活の縛りから自身を解放し、本来の自分を取り戻す経験や、大舞台を踏むことによって自信をつけ、人間としての優しさを育むこどもミュージカル。

ぜひ子どもたちが作り上げた舞台をご覧ください。

●**とき** 10月23日(日)
第1公演:13時30分~15時(開場13時)
第2公演:16時~17時30分(開場15時30分)
●**演題** ピーターパン
●**ところ** 庄原市民開館 大ホール
●**入場料** 1,000円
(全席自由、未就学児以下無料)

●**チケット販売所**
ジョイフル、小池書店、庄原市民会館、マツダスタジアム、サングリーン三次、庄原市西城保健福祉センター(しあわせ館)、児玉医院(川北町)、庄原・三次市内の中国新聞販売所、廣文館サングリーン三次店・フレスタ三次店、CCプラザ

●**問い合わせ**
庄原こどもミュージカル実行委員会
☎090-2006-6982



平成28年度 自衛官採用試験

募集項目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生(男子)	18歳以上27歳未満	随時	受け付け時にお知らせします

庄原市出身自衛官からのメッセージ



くわた ゆうと
桑田 結友叶 さん

庄原市実留町出身。平成27年3月26日に入隊。第13後方支援隊 第1整備中隊 火車工小隊に所属。

▶入隊した理由は?

父親が自衛官であることや、普通の人を経験できない体験をしたかったからです。

▶入隊してよかったところは?

班やパディとの行動が多く一人で動くことが少ないため、仲間を大切に思うことや協調性が身につきました。希望者は語学教育を受けることもでき、留学も可能で、入隊してから自分のやりたいことを見つけることができます。

▶大変なところは?

アイロンや靴みがき、洗濯などを自分でしなければならないことや、時間厳守のため時間に追われるところです。

▶入隊希望者へのメッセージ

腕立てや長距離を走るなど、大変そうなイメージがありますが、そんなに大変ではありません。休日もしっかりとあります。

大学などでは体験できないことができ、その体験の中から新たに「自分のやりたいこと」が見つかる職場です!

問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所
(☎・FAX 0824-62-0650)

広島県立三次高等技術専門校 技能祭・4月入校募集

平成29年4月入校生募集

学校卒業生または卒業見込み者を対象に、平成29年4月入校生を募集します。

募集訓練科

- 自動車整備科(訓練期間2年)
- 溶接加工科(訓練期間1年)
- 建築科(訓練期間1年)
- 介護サービス科(訓練期間6ヵ月)

見学はいつでも可能です。見学希望の方は事前にご連絡ください。

応募受付期間 10月31日(月)まで ※必着

選考日 11月21日(月)

選考方法 筆記試験(国語・数学)、面接

合格発表日 11月28日(月)

※提出書類や選考料、入校料などについてはお問い合わせください。

※経済状況など特別な理由がある人には授業料の減免制度があります。

来てみんさい技能祭

とき 11月3日(木・祝) 10時30分~14時

ところ 広島県立三次高等技術専門校

内容

- 自動車整備科・溶接加工科・建築科・介護サービス科の実習場公開や体験コーナー
- スタンプラリーで粗品をゲット!
- 実習作品などの即売や飲食物バザー
- 芋掘り・積み木大会・働く車の展示などの子ども向けイベント

問い合わせ

広島県立三次高等技術専門校
(三次市十日市南6丁目14-1)
☎0824-62-3439



国営備北丘陵公園
だより

「備北コスモスピクニック2016」開催中!

10月23日(日)まで毎日開園!

無料入園日:10月9日(日)・16日(日)
※無料入園日および年間パスポート加入者(大型を除く)は駐車場無料
備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000 (<http://www.bihoku-park.go.jp/>)



約40万本のジニア



約110万本のコスモス

コスモスとジニアが見頃です!
花の広場いっぱい咲き誇る約110万本のコスモスや、約40万本のジニアなど、総数約150万本の秋の花々をご覧いただけます。
※天候によって開花状況が変わることがあります。

コスモスとジニアが見頃です!

NEW!
きのご観察会やきのこ料理、きのこグッズ作りや販売、きのこヨガを通じて、きのこの楽しさを体験できる、きのこ森のつながりの世界を学び食すイベントです。
とき 10月15日(土)・16日(日) 10時~16時
ところ 大芝生広場

NEW!
NAVA・1フェスタ



名探偵になろう!

NEW!
ナントキアトベンチャー「備北探偵団と奇跡の花」
家族で名探偵になってナゾを解き明かし、家族で世界にたった一つの花を見つけよう!
とき 10月23日(日)までの期間中の土日祝
①10時 ②11時30分 ③13時 ④14時30分 ⑤16時
※受け付け9時30分~16時
ところ 花の広場

森の感謝祭
森を満喫・森に感謝!森に関するさまざまなワークショップを開催します。
とき 10月29日(土) 10時~16時
ところ いこいの森 南臨時駐車場

第16回(ともまつり)
ポニーなどの乗馬体験や動物ふれあい広場、パトカーや白バイの試乗体験、子供服のリサイクル広場や体験コーナーなど、イベント盛りだくさん!
とき 10月16日(日) 10時~14時
ところ エントランスセンター国兼
問い合わせ 庄原市児童福祉課 ☎0824-73-0051

相続・成年後見・空き家問題等でお困りの方はご相談ください。
業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見 ●相続登記・遺言 ●会社の登記 ●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに書いています。
庄原 司法書士 検索
司法書士 飯田 一生
広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 バルナチュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

「この社会あなたの税がいきっている」
インターネットで申告・納税できる e-Tax (国税電子申告・納税システム) <http://www.e-tax.nta.go.jp> 利用推進運動中
公益社団法人 庄原法人会
めざします よき経営者による 正しい納税で 企業の繁栄と社会への貢献
〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内) TEL 0824-72-1889 (FAX兼用) HP: <http://www.10.ocn.ne.jp/~shk/>



秋巡業 平成28年 大相撲

いよいよ開催! 入場券の購入はお早めに!!



とき ◆10月26日(水) 8時~15時
ところ ◆庄原市総合体育館 庄原市西本町4丁目3-2

■入場券販売価格(税込) [1階席]

タマリA席...1人分	14,000円
タマリB席...1人分	12,000円
ペアマス席...2人分	22,000円
イスS席...1人分	9,000円(引出席)
イスA席...1人分	7,000円
車イス席...1人分	7,000円
車イス随行者席...1人分	7,000円

※1階タマリS席(スポンサー枠)、2階イスB席は完売しました。
※館内での飲食はできますが、会場で販売している飲食物以外の持ち込みはご遠慮ください。

■入場券販売所 (庄原) 庄原市観光協会本部 (二社) 庄原市観光協会本部 ジョイフル (西城) 西城町観光協会(観光協会西城支部) ウイル西城 (東城) 東城町商工会(観光協会東城支部) トーエイ (口和・高野・比和・総領) 備北商工会(観光協会各支部) ※販売所により購入できる座席が異なります。
■臨時駐車場 庄原市上野総合公園/庄原市民会館 庄原工業団地/JR備後庄原駅付近/田園文化センター
■無料シャトルバス 臨時駐車場から会場への無料シャトルバスを運行します。
時間 行き/7時~13時30分 帰り/13時30分~16時 ※乗車人数が少ない場合はお待ちいただくことがあります。
運行ルート(予定) ○庄原市上野総合公園~JR備後庄原駅~会場 ○庄原工業団地~田園文化センター~庄原市民会館~会場

■各支所地域送迎バス(無料) 各地域から臨時バスを運行します。いずれも、行きは庄原市総合体育館着、帰りは同所発です。
【西城】 行き/西城支所9時20分発 帰り/15時45分発~西城支所着
【東城】 行き/小奴可駅8時30分発~東城支所経由 帰り/15時45分発~東城支所経由~小奴可駅着
【口和・高野】 行き/高野支所9時発~口和支所経由 帰り/15時45分発~口和支所経由~高野支所着
【比和】 行き/比和支所9時20分発 帰り/15時45分発~比和支所着
【総領】 行き/総領支所9時30分発 帰り/15時45分発~総領支所着
申込期限 10月14日(金) ※定員数に達し次第締め切ります。

人の動き（庄原市の人口）
平成28年8月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 37,084人（前年比-672人）
男 17,579人（前年比-286人）
女 19,505人（前年比-386人）
世帯数 15,824世帯（前年比-55世帯）
【うち外国人】人口 327人（前年比-10人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 18,439人（7,916世帯）
○西城地域 3,619人（1,478世帯）
○東城地域 8,191人（3,661世帯）
○口和地域 2,088人（818世帯）
○高野地域 1,867人（689世帯）
○比和地域 1,458人（625世帯）
○総領地域 1,422人（637世帯）

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

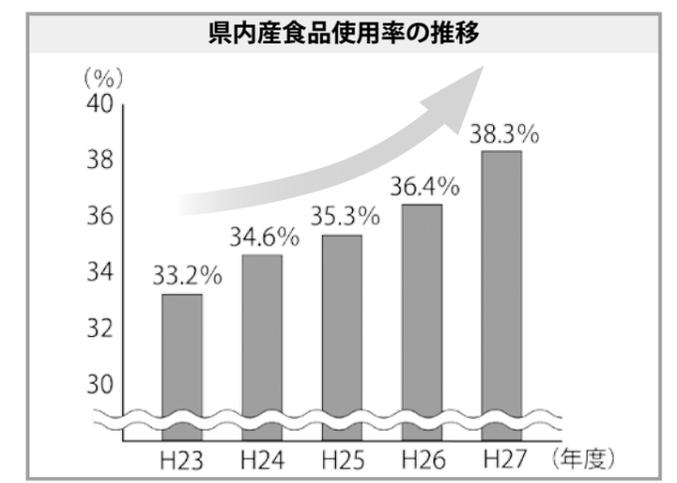
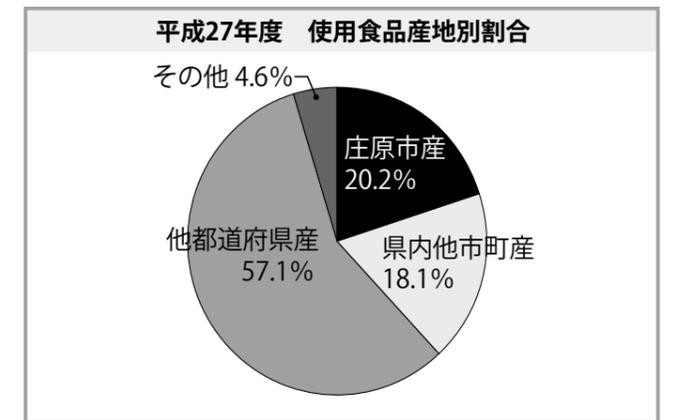
10月23日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
30日(日)	細川医院	☎08477-2-0054
11月3日(木)	東城病院	☎08477-2-2150
6日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
13日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
20日(日)	東城病院	☎08477-2-2150

広報日記
▶庄原市から「日本誕生の女神」が発刊されました。「古事記」にある国生みの女神イザナミが眠っているところが比婆山の「御陵」という、夢のある話です。実は学生時代の夏休みの宿題に読書感想文が出題されたのですが、それで選んだ本が「古事記」の解説本でした。ですが、当時の私は読み終える前に挫折したのを覚えています。今度は購入して完走（完読）したいと思います。④
▶3歳までのお子さんの写真を投稿していただく「なごみまショット」のコーナー。2016年5月号から、広報紙を開いてすぐの2ページに移動しましたが、以前より投稿が増えたようです。やはり広報紙の最初の方はよく読まれるんだと実感しました。投稿コーナーは皆さんの力が頼りです。お子さんやお孫さんのかわいらしい写真をどんどん送ってください！お待ちしております！⑤

食育コーナー
圃教育総務課 ☎0824-73-1186

庄原の“おいしい”を食べよう！

庄原市は自然が豊かで、新鮮でおいしく安全な農畜水産物が豊富にあり、市民の皆さんの地産地消への意識も高まってきています。その庄原市産のおいしい「食」を体験することが、市民の「食」への理解を深め、食育の実践につながっていきます。
市の学校給食では、地元でとれた農畜水産物のおいしさや新鮮さなどを知ることができるよう、関係機関と連携を図り、地元食材の利用を進めています。昨年度は平成26年度と比べ、庄原市産の使用食品数の割合が1.7%増え、20.2%となりました。また、広島県内産（庄原市産含む）の使用食品の年度推移は平成23年度から年々増加しています。
これからも、子どもたちに安全安心でおいしい地元の味をたくさん伝えていきます。

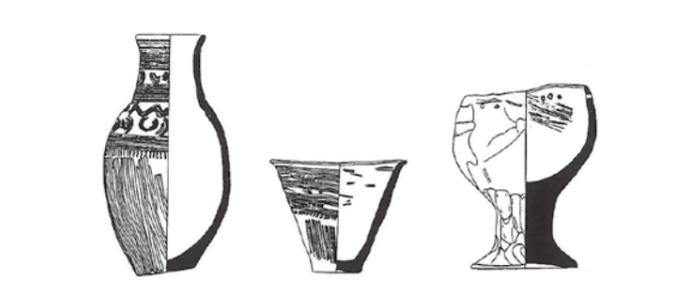


配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話してください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 【月～金 9時～17時（年末年始・祝日除く）】

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

時悠館 ☎08477-6-0161
開館：9時～17時 休館：水曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

さいし 祭祀に使った弥生土器



この3点の土器は、東城町帝釈始終にある帝釈白石洞窟遺跡から出土した弥生時代の中期初頭（約2,200年前ごろ）の土器です。洞窟内には天井や壁から落ちてきた大きな岩が多く見られ、これらの土器は、その岩の隙間に置かれていたため完全な形のまま残ったのではないかと考えられます。
弥生土器の種類は、基本的には壺（つぼ）・甕（かめ）・高坏（たかつき）ですが、この遺跡では甕が鉢（はち）になっています。弥生時代中期になると、先が櫛のようになった工具で直線や波状などの文様を描く櫛描文（くしがきもん）と呼ばれる文様が多く見られるようになります。図の左は細長い感じの壺で、頸部から胴部上半にかけて直線と波状や弧を描いた櫛描文が見られます。口径は約8cm・胴部最大径は約13cm・高さは約23cmです。中央は鉢で、直線的な櫛描文がみられ、口径は約14cm・高さは約11cmです。右は高坏で、ブランデーグラスのような形ですが、脚が太くぼつてりとしています。文様はなく、縁に小さな穴が2カ所開けられています。口径は約12cm・高さは約17cmです。中期初頭の壺・鉢（甕）・高坏が一括で出土した例は備北地域では他になく、貴重な資料です。
この白石遺跡の弥生土器は、文様や製作方法からみると、素朴で地方色が豊かと言えます。中期初頭の遺物はこれらの土器のみであり、また出土状況からすると、通常の生活に使用されたものというよりも、農耕に関連する何らかの祭祀（豊作を願うことなど）に使用されたのではないかと考えられます。

ロビーコンサート
圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 10月24日(月) 12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 広島カンマーコール（合唱）
演奏曲目 旅愁、メモリー（ミュージカル「キャッツ」より）ほか
広島カンマーコールは国立音楽大学の卒業生による女声合唱団として1994年に発足。メンバーは広島市をはじめ廿日市、呉、三次、東広島、三原、福山、府中など広域にわたり、出身学科や職業の枠を超え「歌う喜びを共に」という思いのもとに集まっている。2014年には20周年記念コンサートを開催。
【指揮】小迫 信幸
【ピアノ】沖本 真央

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
布遊びキルト
とき 11月8日(火)～10日(木) 10時～16時
圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

10～11月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室 「月見草染め」
100cm×200cmの大きな布を染めます。
とき 10月24日(月)
①9時～12時 ②13時30分～15時30分
参加費 4,900円
定員 ①②各12人
○草木染め教室 「未定」
とき 11月28日(月)
①9時～12時 ②13時30分～15時30分
参加費 4,900円
定員 ①②各12人
▶展示販売
○庄原実業高校アグリカンパニー
庄原実業高校の生徒の皆さんの手作り商品を展示・販売します。
とき 11月12日(土) 10時～15時

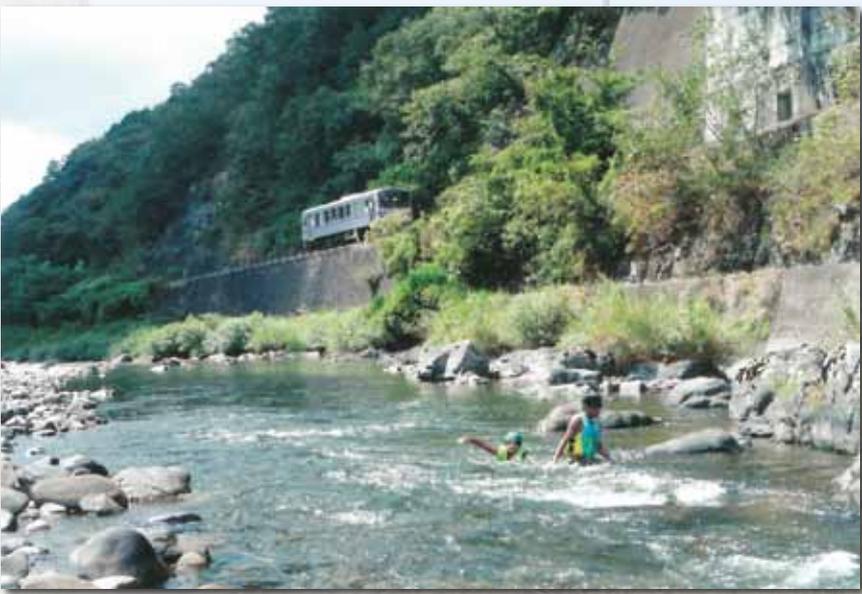
しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
とき 11月9日(水) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

庄原いちばん ええね！

市公式フェイスブックページ
庄原いちばん ええね！更新中！
<https://www.facebook.com/shobara.ichiban>

みんなで乗ろうや 芸備線



▲川遊びと芸備線（平成28年8月25日撮影）

VOL.26

備後庄原駅～高駅

備後庄原駅を出て間もなく、列車は鉄橋を渡り、やがて眼下に西城川を見下ろします。崖に沿って速度を落として走る車窓からは川面がよく見え、道路とは全く異なる景色に出会うことができます。

再び鉄橋を渡って西城川を越えると、高の開けた風景が広がります。大きなカーブを進みながら速度を上げ、やがて高駅に到着。わずか1駅ですが、さまざまな車窓の移り変わりを楽しめる区間です。

夏休みもわずかとなった8月下旬、家の裏を流れる西城川で、小学生の孫2人と川遊びをしました。

列車自体はいつも見慣れた光景ですが、夢中で流れとたわむれる孫たちと通りかかった列車に、思わずシャッターを押しました。

私が小さいころは、夏といえば川遊びしか思い出せませんが、近年川で遊ぶ子どもを全くと言っていいほど見かけなくなりました。この写真は、夏休みの思い出にと撮影しました。

松井 憲一（高町）

応募方法
庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真と説明文（100文字程度）乗車体験記（200字程度）を郵送またはメールでお送りください。

応募先
〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市行政管理課広報統計係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.lg.jp

リオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎ金メダリスト 金藤理絵選手が帰ってきます!!

みんなでお祝いしよう!



祝賀パレード

とき 10月15日(土) 10時～10時40分（荒天中止）
ところ 庄原市役所～庄原小学校付近

庄原よいこ祭パレードの逆ルートです。庄原中学校吹奏楽部が先導し、オープンカーでパレードを行います。オリジナルうちわを配付しますので、みんなで金藤理絵選手（Jaked）を祝福しましょう！
※パレードの時間帯前後に交通規制があります。



金メダル報告会

とき 同日 11時～12時
ところ 庄原市民会館
司会 西田 篤史

金藤理絵選手のオリンピック報告会のほか、庄原市市民栄誉賞授与式、山内小学校児童による合唱を開催します。入場無料ですので、皆さんぜひお越しください！

